



# 中田中学校だより

令和7年3月24日

本校では、授業を大切に、教科によっては2人でチームを組むなど、生徒の状況にタイムリーに対応し、きめ細かな授業を心掛けています。また、今年度は、「互いのよさを認め学び合う」「主体的に行動する」の2つを重点に位置づけ、生徒たちが学習面と生活面の両方で、充実した学校生活を送ることができるよう、教育活動に取り組んできました。加えて、「みんなの『わ』プロジェクト」と題して、異学年交流の機会(合同英語、合同国語、ホタルのともしび集会、中田中央公園ボランティア、定期考査前の学習会等)を設定し、さまざまな考えや価値観に触れられるようにしました。そんな本校の様々な取組について、保護者の方々には学校評価という形、評価とご意見をいただき、ありがとうございました。本誌でその概要をお知らせします。

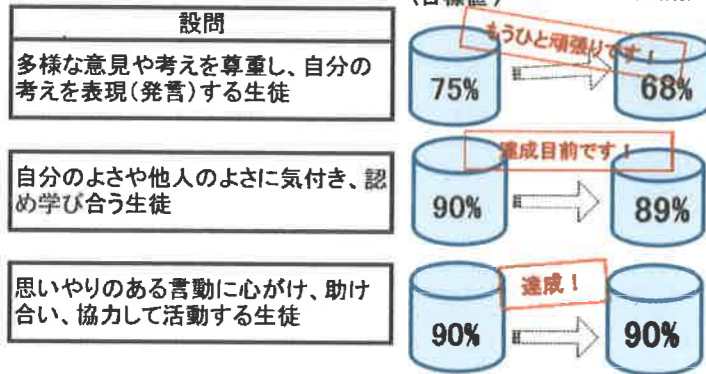
これからの時代は、子供たちを地域全体で育成していくことが求められます。保護者の皆さまには、これまで以上に、学校教育に対するご理解をいただくとともに、様々な形でのご支援をお願いする場面もあろうかと思ひます。未来を担う子どもたちのために、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 令和6年度 学校評価結果



### アクションプラン1「互いのよさを認め学び合う」に関する項目

#### 《生徒の回答》



#### 《保護者の回答》

設問  
子供の学習面や行動面での努力を認め、励ますようにしている。 92%

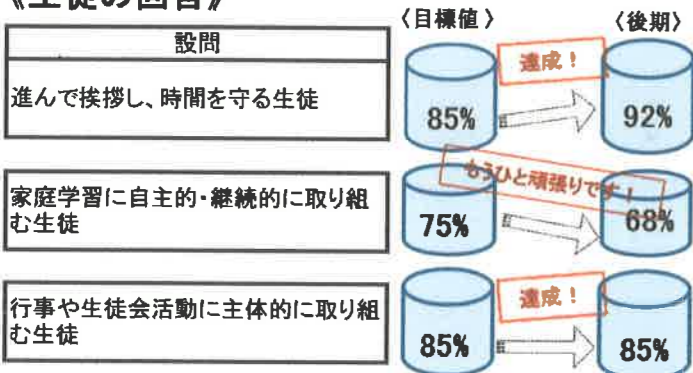


学校全体としては、自分の考えを表現(発言)できる生徒の割合が目標値を大きく下回りました。内訳は、2・3年生の値が目標値に近い値でしたが、1年生の値が低かったため、全体の割合を押し下げた結果によるものです。1年生については、安心して自分の考えを表現できる雰囲気醸成する必要があります。

学校行事や生徒会活動を実施した後に、振り返りとして、頑張っていた同級生、先輩、後輩についてコメントにして伝え合う活動を行っています。そのコメントを廊下に掲示して、互いのよさを認め合う活動としています。その結果、89%と目標値にわずかに届きませんでしたが、今後も、互いのよさを認め合い、助け合い、協力して活動する活動を取り入れながら、目標値を達成できるよう努めていきたいと思ひます。

### アクションプラン2「主体的に行動する」に関する項目

#### 《生徒の回答》



#### 《保護者の回答》

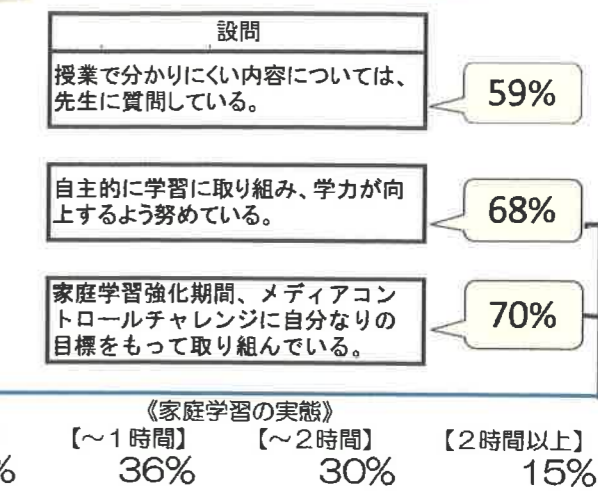
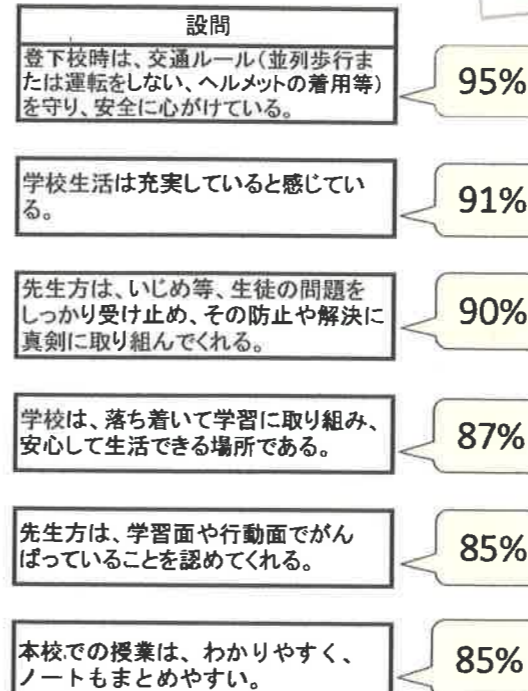
設問  
子供は、「おはよう」「さようなら」等、挨拶の言葉を声に出していると思う。 84%



中田中の生徒は、挨拶や時間を守るなど、マナーやルールを守る意識が高く、学校全体が落ち着いています。家庭学習に取り組む習慣は、受験を控えた3年生の値は、高いのですが、1・2年生の値が40%程度です。ご家庭と協力しながら、家庭学習の習慣を身に付くよう支援していきたいと考えています。学校行事や生徒会活動では、縦割り活動を取り入れたこともあり、3年生がリーダーシップを発揮してくれました。自分たちで行事を成功させるという意識が高まってきました。

#### その他 主な項目

#### 《生徒の回答》

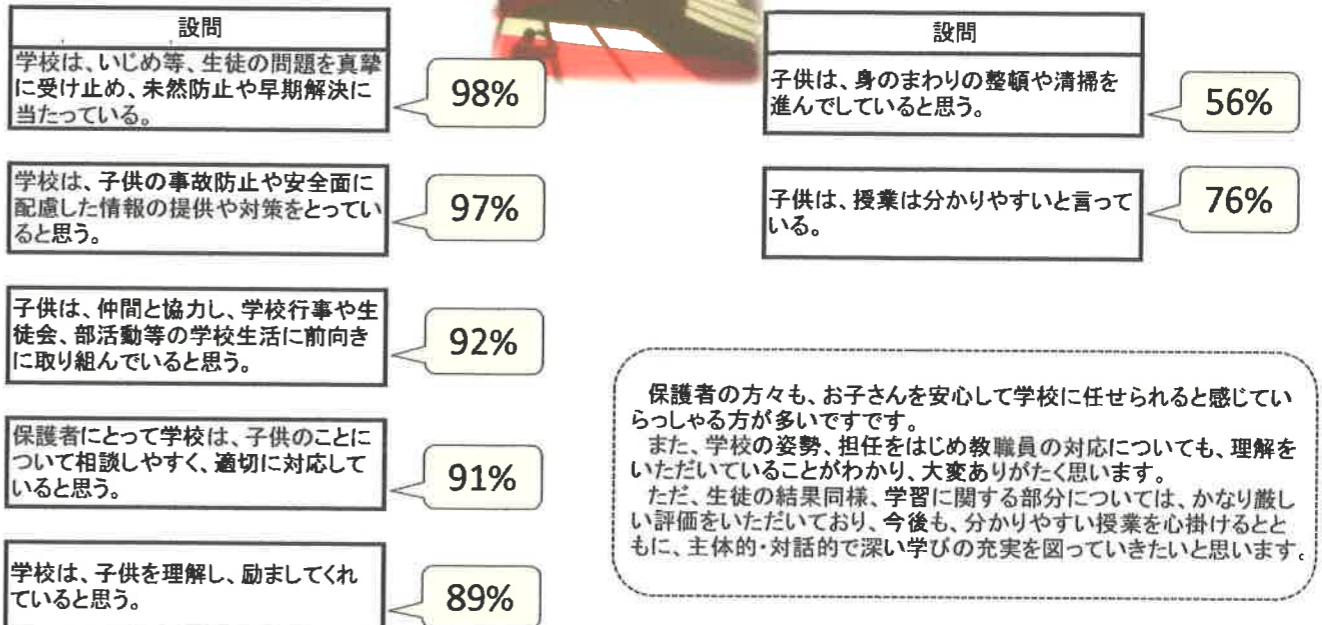


一方で、学習に対する取組状況を見ると、授業中、家庭学習ともにさらなるレベルアップが必要な実態が伺えます。将来を見据えて、イヤなことや苦手なことにも頑張る姿勢、継続して取り組む習慣を身に付ける必要があります。

これらの結果を見ると、学校は、安全で安心して生活できる環境にあり、満足感をもって学校生活を送っている生徒が多いといえます。今後も、落ち着いて、安心して学校生活を送ることができる環境を整えながら、様々な活動を通して、クラスや学年への所属感を高め、生徒たちが楽しいと感じる学校にしていきたいと考えています。



#### 《保護者の回答》



保護者の方々も、お子さんを安心して学校に任せられると感じていらっしゃる方が多いです。また、学校の姿勢、担任をはじめ教職員の対応についても、理解をいただいていることがわかり、大変ありがたく思います。ただ、生徒の結果同様、学習に関する部分については、かなり厳しい評価をいただいております。今後も、分かりやすい授業を心掛けるとともに、主体的・対話的で深い学びの充実を図ってまいりたいと思ひます。

今年度も、保護者の皆さまには、PTA活動を中心に様々な場面でご協力をいただき、ありがとうございました。また、普段から、本校教育に対する深いご理解をいただくとともに、温かい心で中田中学校を支えていただきました。本当にありがとうございました。

来年度も、保護者、地域、学校が一体となって、生徒たちの健やかな成長を支援し、未来を生き抜く力をしっかりと身に付けさせたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。